

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	北栄町			代表者名	町長 手嶋 俊樹
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画財政課	連絡先電話番号	0857373111
担当者役職	課長	担当者氏名	中野 智子	連絡先E-mail	
住所	6892292 鳥取県北栄町由良宿423-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	CxOアドバイザーリーボード構築事業		
概要	現在町において各分野ごとに活用している外部人材について、デジタル技術を用いて、情報共有や新たな施策アイデアの共創を行うとともに、地域で中心となる中間支援組織との連携をつうじて、地方創生に向けた相乗効果を高める取り組みを創設するに当たり手法や進め方について助言をいただきたい。				
支援を求める分野	シェアリングエコノミー 人材(外部人材活用) 働き方				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
対応日・時間	有	176k	令和7年1月10日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和7年1月9日	支援・助言&講演(実地)	13時00分	17時00分	
				活動時間(分)	240
2-2.	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
派遣場所	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	加藤 遼
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	CxOアドバイザーリーボードを含む外部人材の活用による地域の活性化や共創のまちづくりについて、人材の範囲の拡大や地域への波及を目指すあり方として、経済産業省が進める「地域の人事部」、国土交通省が進める「二地域居住」の考え方を取り込むことについて助言をいただき、各省庁の担当官を巻き込んで助言を受けるとともに、役員職員、商工会、観光協会など関係団体も巻き込んで有意義な学びの場となった。 新しい地方経済・生活環境創生交付金の活用について、効果的な活用のための司令塔としてアドバイザーリーボードを活用することについて提案をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	新しい地方経済・生活環境創生交付金活用の司令塔としてのCxOアドバイザーリーボードの活用について、また「地域の人事部」「二地域居住」の本町での進め方についての助言を次回に向けてお願いした。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	30人
	属性	企業・団体	その他(学生など)
	自治体職員	住民	
	人数	6	5

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none">都市部複業人材活用における各分野ごとの縦割りや複業人材相互の手法・知見の違いによる不整合・不効率の解消常設的な地域の課題解決や新たな解決手法の共創に向けた仕組みづくり
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	人材のもつ多様な知恵やネットワークを活用した分野横断型の地域課題解決や新たな地域活性化の手法の共創が生まれやすい仕組みの構築。 <ul style="list-style-type: none">アドバイザーリーボードのあり方や運営プログラムの作成町職員の育成、地域人材の巻き込みについてのプログラムの作成

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的に記入下さい)	(当初1/10-1/11の二日間に渡り)現地指導の予定だったが、荒天で搭乗予定便が欠航のため3日目を延期し、2日目のみをオンラインで実施・CxOアドバイザーボード会議に同席し、運営についての助言 ・セミナーの講演者の紹介(国土交通省・経済産業省担当者)、北栄町のCxOアドバイザー制度活用の可能性や、地域の人事部・二地域居住とのかけ合わせによるより多くの人材の巻き込みや地域との競争促進についての講演(ディスカッション形式)	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記入下さい)	新しい地方経済・生活環境創生交付金について効果的に進めるために、CxOアドバイザーボードを活用することおよびそのための組織のあり方について、助言をいただき、今具体的な組織案をまとめることとなった。 町内において、継続的に外部人材との共創を進める仕組みをとして、地域の人事部(商工会と連携し、外部人材のプールとマッチングを実施)、二地域居住(滞在環境の整備、地域住民との交流の仕組みづくり)について提案を受け、令和7年度予算事業として取り組むこととした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今回の助言を受けて、CxOアドバイザーボードの組織、および地域の人事部・二地域居住の取り組みの方向案を作成し、次回アドバイザーの支援、助言を受ける予定。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	・新しい地方経済・生活環境創生交付金を有効に活用するための、アドバイザーボードの体制づくりについて ・地域の人事部・二地域居住推進にかかる組織体制や具体的な事業内容について	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 主に関係者や当該分野を担当する他自治体職員のみを対象とするセミナーであったためアンケートは不実施	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する ・CxOアドバイザーボードや地域の人事部・二地域居住について、新しい地方経済・生活環境創生交付金の活用も含め令和7年度予算化を図っていく。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	人材のもつ多様な知恵やネットワークを活用した分野横断型の地域課題解決や新たな地域活性化の手法の共創が生まれやすい仕組みの構築による、住民満足度の高い施策づくり	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

